

第 85 回物理学史資料委員会

Web 公開用抜粋議事録

日時：2013 年 3 月 16 日（土）13:30～15:30

場所：日本物理学会 4F 小会議室

出席者：岡本拓司、小長谷大介（議長）、小林典男、高岩義信、棚橋誠治、
富樫衛（事務局）、永平幸雄、並木雅俊、難波忠清、廣政直彦、
松川 宏（担当理事）

欠席者：赤羽明、植松英穂

議事

・報告

1 資料委員会委員報告（各委員）

高岩：高エネ研（KEK）の資料を担当。大学共同利用機関の歴史の調査（総研大を中心に行っていた）に参加していたが、これらの継続を考えている。湯川・朝永・坂田の資料に関する科研費による研究も行っている。整理継続中であるが、利用した科学史関係の研究も進めたい。

棚橋：坂田記念史料室を担当。坂田研（素粒子論研究室、E 研）の歴史に関する研究会を 3 月 2 日～3 日に開催した。講演者は約 10 名。5 月末には各講演の内容を文章化したものができる予定。関連して、「坂田記念史料室資料目録第 1 集」の増刷と、1970 年に開催された「坂田昌一博士追悼講演会講演集」を印刷・製本した。

岡本：一高の資料を担当。今年亡くなられた玉木英彦先生の文書の一部が理研に寄贈された。そのなかに一高・東大教養学部関係のものがあり、駒場博物館に移して整理中である。

難波：核融合研・核融合アーカイブ室での資料受入・整理は定常的に進んでいる。並行してオーラルヒストリーも実施中である。

小林：金属材料研究所の資料を担当。

永平：三高由来の歴史的実験機器には、オーストリアの万国博覧会の際に測量を習得した技術者が制作した機器などが含まれている。利用する場合の著作権などの扱いが煩瑣なようなので簡潔にできるとよいと考えている。

小長谷：素粒子論グループと大学共同利用研究機関の関わりを研究するようになり、湯川記念館史料室を利用している。こうした利用を通して、広島大学の理論物理学研究所関係の資料が京大の基礎物理学研究所に保管されていることを知った。

・審議

1 年表新版作成

1996年に出版された『年表～歴史のなかの物理学会～』は、1877年から1995年までをカバーしており、それ以降の16年分をカバーするために年表の新版を発行することになり、2013年2月に作成のための集中作業を行った。「物理学会関係」の項目についてはおおよそ作業を終えた。

「社会・文化」の項目については委員が分担して作業を行った。事項については複数の資料で確認することが必要である（原資料が誤っている場合がある）。また、表記の統一も行う必要がある（ノーベル賞、内閣発足など）。

近日中に、再度、集中作業を行い、少なくとも方針までは固めるようにする。

2 成田倉庫の資料の移転作業

方針は検討する（担当：岡本）。（350箱から190箱へ）

ただし、現在の事務局の空間が次第に少なくなっているため、注意が必要である。学会に空間をさらに要求するのであれば、客観的な基準を示す必要がある。

3 三村剛昂と広大理論研展示（資料配布）

パネル原稿を確認しながら検討をした。関連して次のことが意見された。

- ・充実した内容のパネルなので、パンフレットにして配布してはどうか。

4 ウェブ上で公開する情報の更新

5 2013年9月秋季大会（徳島大学）、2014年3月年次大会（東海大学）

何らかの催しをするかどうか、よい案があれば検討する。

6 今期（第68期）（2012年4月～2013年3月）の活動報告

下記参照。

7 次期（第69期）（2013年4月～2014年3月）の活動計画

下記参照。

8 その他

9 次回資料委員会（2013年7月）の開催

・第 69 期物理学史資料委員会（2013 年 4 月～2014 年 3 月）の活動計画

1. 成田倉庫の資料の新事務局（湯島）への移転完了

現在成田倉庫にある 350 箱分の資料を 190 箱程度に減じて、新事務局（湯島）への移転を終える。成田倉庫の作業は現地で行うこともある。

2. 『年表(1877-1995) ～歴史のなかの物理学会～』（1996 年）の新版の発刊

『年表 1877-1995』に 1996-2011 年分を加えた新版の発刊（1000 部を予定）を行う。ウェブ上での公開も予定。

3. 東海大学で開催される年次大会での物理学史資料委員会の関連企画の検討

2010 年の第 65 回年次大会（岡山大学）の仁科芳雄展、2011 年の第 66 回年次大会（新潟大学）の歴史的な物理実験機器関連の展示、2013 年の第 68 回年次大会（広島大学）の三村剛昂と広大理論研展など、物理学史資料委員会関連の企画が近年、継続されていることを受けて、第 69 回年次大会（東海大学）において何らかの企画を検討する。